

**「新未来『創造』とくしま行革プラン」  
骨子（案）**

**平成27年8月  
徳島県**

# これまでの行財政改革の取組み

- ◆リフレッシュとくしまプラン :平成15年度～平成18年度
- ◆旧とくしま未来創造プラン :平成19年度～平成22年度
- ◆とくしま未来創造プラン :平成23年度～平成26年度

## ■前プランの5つの重点項目(平成23年度～平成26年度)

- I 「未来志向の財政構造」づくり
- II 「夢を支える経営体」づくり
- III 「新しい公共サービス」の仕組みづくり
- IV 「県民目線の県政」づくり
- V 「活力みなぎる職場」づくり

# 1 「未来志向の財政構造」づくり

## (1) これまでの取組み成果

財政構造改革基本方針（H23～H25）の改革目標はすべて達成！

### ◇「公債費」の縮減

H26までに600億円台 ⇒ H25当初で696億円

### ◇「収支不足額」の解消

H23～25で130億円 ⇒164億円の収支改善

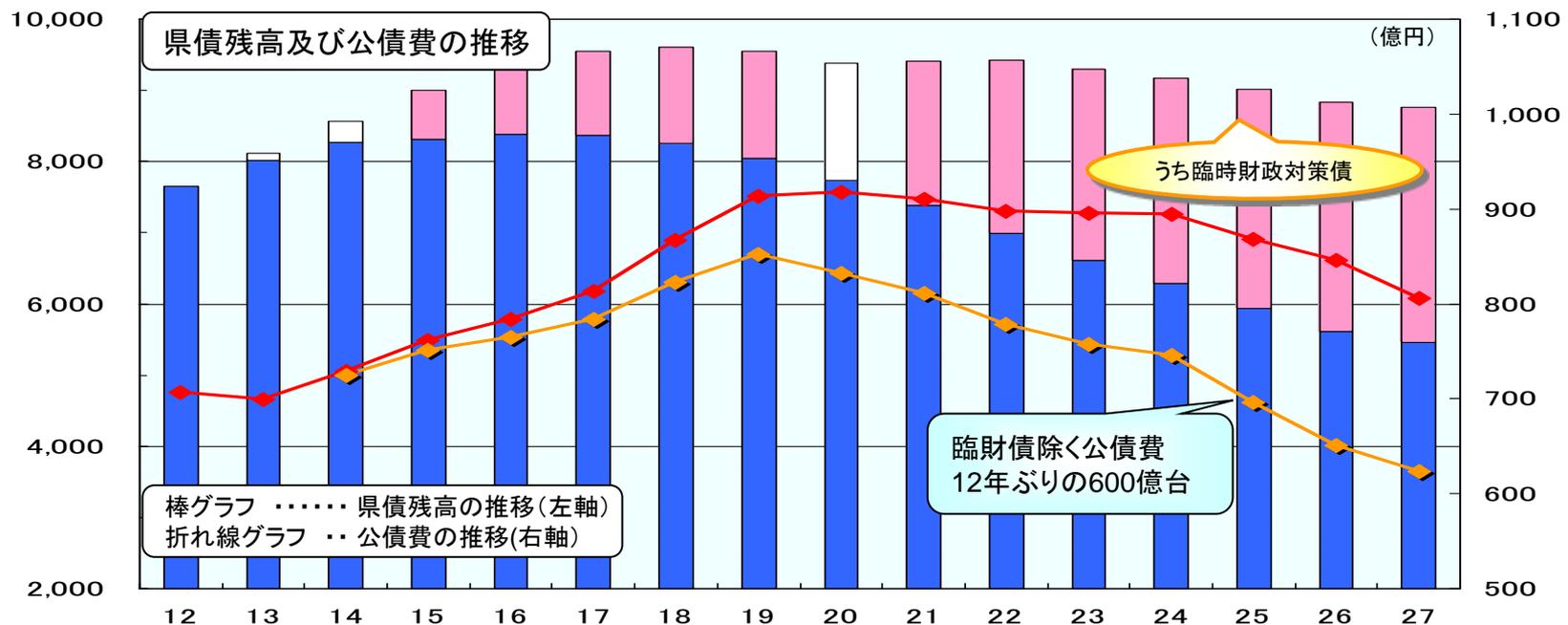
### ◇「財政調整的基金」残高の充実

H26末までに321億円 ⇒H25末で326億円

「持続力ある財政構造」を確立するため、  
財政健全化に向けた取組みを推進！



厳しいながらも着実に財政健全化



## (2) 新たな歳入確保の展開

### ふるさと納税

約2億4,900万円  
(H20～H26累計)

**H25 寄附金総額 約4,300万円** 全国9位

活用

【寄附者目線のメニュー】

- ・防災、減災対策
- ・地元プロスポーツ振興など

ふるさと徳島  
魅力アップ

- H27～制度拡充を活かし徳島ファン拡大を推進  
→政策提言の実現:「確定申告が省略可能に」

### 未利用財産の有効活用

#### 新たな貸付手法の導入

- **民間実需**に積極的に貸付
  - ・メガソーラー : 3か所
  - ・コールセンター: 1か所 など



コールセンター  
(美波庁舎)

- 従来: **売却** 前提

定期借地も含めた  
貸付も可能に!

公募による貸付  
(H27.1公募開始)

四国4県では初

### 広告事業

ネーミングライツの導入推進  
H22 8か所 ▶ H26 14か所

<新規>

H23	神山森林公園
H24	中央テクノスクール多目的ホール 昭和町一丁目歩道橋
H25	元町・新町橋二丁目歩道橋
H26	大神子テニスセンター



<H27.3～新名称>

大神子病院  
しあわせの里  
テニスセンター

広告料 収入  
H19～H22 約1.9億円  
H23～H26 約3.4億円

約1.8倍増

### 県税収入の確保

H25は  
全国8位

**STOP  
滞納!**

県税  
徴収率 **7年連続(H19～25)  
全国トップテン**



「個人県民税対策」をさらに加速

「住民税担当設置」(H26)

「地方税徴収対策連絡会議」創設(H26)  
「県下一斉徴収強化月間」を設定

「徳島滞納整理機構」

H25 徴収額 約3.2億円  
徴収率 51.8%

全国の  
機構中  
第1位

## 2 「夢を支える経営体」づくり

### (1) 時代を先取りする人事・人材システムの推進

#### ◆出先機関概念の完全払拭 **全国初**

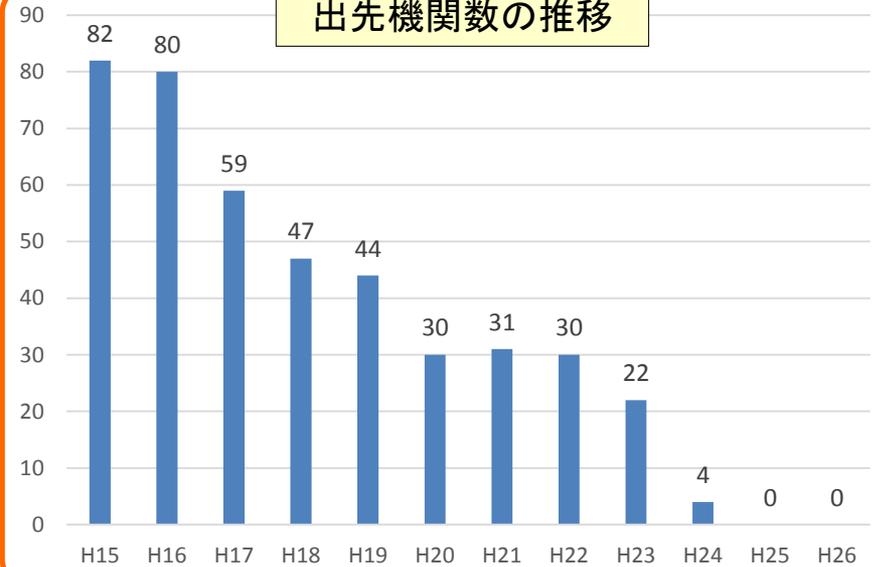
「出先感覚の打破」「全庁頭脳拠点化」  
を図るために

H25実現

全機関の本庁組織化（出先機関数ゼロ）

全職員の知恵を結集し「県民サービス向上」

出先機関数の推移



#### ◆若者の雇用の場を確保

若者の「夢」と「希望」を徳島で実現

知事部局  
新規採用枠

4年連続三桁

年度	H24	H25	H26	H27
人数	106	109	104	<b>110</b>

過去20年  
で最大

36歳以下の職員比率  
長年減少傾向 H24反転  
H23: 20.8% → H27: 21.7%



## (2) 「創造的実行力」を発揮する組織づくり

### ◆人材交流の推進

～国、地域との人的ネットワークづくりを推進～

・国への割愛派遣(国身分)  
 H15: 2名 → H26: 11名 H27: 16名  
 派遣全体 (4名) (14名) (17名)

8倍増

H26新規  
割愛派遣

・文部科学省  
(オリンピック担当)  
・消防庁

H27新規  
割愛派遣

・消費者庁  
・総務省  
・国土交通省

国の政策決定  
の場に参画

### ・地域団体等への派遣

H26新規  
相互派遣

・県信用保証協会、  
徳島大学に加え  
新たに

県社会福祉事業団  
と相互派遣

H27新規  
大学派遣

・明治大学大学院へ

包括協定

### ◆部局を超えた連携の強化

「課題解決」に向けた新たな体制整備

より一層トップマネジメント機能を発揮

緊喫の全国的な課題を全庁を挙げ重点解決

五つの「統括本部」を設置 (H26)

- ・食の安全安心対策
- ・対外発信戦略
- ・次世代人材育成
- ・六次産業化
- ・鳥獣被害対策

実行例



食品表示Gメンの  
活動展開



ジビエ料理の  
開発

など

「統括本部」(H27)

- ・「vs東京」発信戦略
- ・女性活躍・次世代育成戦略
- ・新成長戦略
- ・海外展開戦略
- ・鳥獣被害・管理対策戦略

# 3 「新しい公共サービス」の仕組みづくり

## (1) 民間活力の積極的導入

### ◆指定管理者制度の導入推進

導入  
拡大

H18(初年度) 34施設  
▶ H26末 44施設

#### ○提供サービスの充実(H27予定)

- ・外国人向け案内パンフ作成(渦の道)
- ・AED設置(県営駐車場) など

#### ○行政コストの縮減

- ・制度導入前のH17年度と比較し  
9年間で約70億円の縮減効果

#### 県民の利便性向上



幸町駐車場  
自動精算機導入により  
従前13時間営業が  
H24から24時間営業

#### 新規導入



旧吉野川流域下水道  
H25～指定管理を導入し  
「休日の施設案内」  
「小学校の出前講座」など実施

### ◆PFI手法の導入推進

～民間の資金、経営ノウハウを活用(3施設で展開)～

H22

既存施設への  
PFI導入

#### 青少年センター

- ・インドア運動場設置



全国初

H25 オープン

知の拠点

#### 農林水産総合技術支援センター

- ・「研究・普及・教育」の機能統合
- ・「アグリビジネススクール」の新設

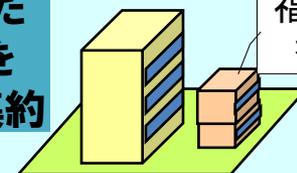


H26 オープン

#### 県営住宅集約化事業

- ・入居者管理を含めた一括発注
- ・高齢者の安全、防犯サポート充実

老朽化した  
12団地を  
3団地に集約



福祉施設  
を併設

## (2) 新たな行政モデルの取組み

### ◆ 公共施設の戦略的な長寿命化の推進

#### 既存ストック有効活用先進県

として全国をリード

##### ・ 思い切った用途転換

旧空港ビル → 運転免許センター

H26  
1月

##### ・ 民間ノウハウ・資金の積極的活用

青少年センターPFI、県営住宅PFI

##### ・ 長期的な視点に立った施設整備

県立学校耐震化、橋梁長寿命化



さらに  
進化!

- ・ 公共施設等の老朽化
- ・ 人口減少の将来推計
- ・ 依然続く厳しい財政状況

徳島ならではの「総合管理計画」を策定

⇒ 本県はH26年度に策定済み

→ 県内市町村の取組みを先導

⇒ 新たな数値目標設定

→ 施設の長寿命化 プラス一世代以上

→ 既存ストック有効活用件数 2倍以上 ほか

最適な施設の配置、国土強靱化に!

### ◆ テレワークの推進

3つの実証実験を展開!

#### 在宅勤務

H26

##### ■ 育休からの職場復帰を支援

- ・ 電子掲示板による情報提供
- ・ メルマガによる県からの情報発信  
⇒ 毎月19日・いくじの日



さらに  
進化

H27

■ 「在宅勤務」導入に  
向け試験的運用開始!

#### サテライトオフィス

##### ■ 県庁版サテライトオフィス設置

- ・ 移動時間等の効率的活用
- ・ 災害時等の業務継続  
⇒ H27.1 図上訓練で活用



■ サテライトオフィスの  
全県展開!

#### モバイルワーク

##### ■ モバイルワークの実証

- ・ モバイル端末 (50台) の導入
- ・ 食品表示調査、営農支援等  
で活用(30事業)



■ モバイル端末を倍増し  
更なる利活用!

# 4 「県民目線の県政」づくり

## (1) 徳島発！経済成長戦略モデル

### ◆ICTを活用した集落再生の推進

とくしまサテライトオフィスプロジェクト

「全県CATV網」完成！

世帯普及率(H26.3末)

**88.3%** **全国一**

H24.3～首都圏のICT企業を対象に本格展開

県内4市町に**26社**が進出！

➔ **52名の地元雇用**を創出(H26.12)

【人口動態(神山町)】

S45年以降、初の「社会増」が「社会減」を上回る

本県の強みを活かした  
「攻めの集落再生」  
全国が注目！



### ◆自然エネルギーの積極的導入

太陽光の活用

～全国トップクラスの賦存量～

県営では西日本初

徳島モデル

災害時には非常用電源に！



県企業局メガソーラー

H25運転開始

さらに



動く蓄電池



避難所に  
電力供給

水素の活用

水素エネルギーの  
導入・普及に向けた  
「協議会」を設立(H27.1)



自然エネルギーの  
「地産地消」を推進！

### ◆LED王国・とくしまの推進

H17 「LEDバレイ構想」策定

関連企業数 10社

「企画・開発」から  
「性能評価」までを  
ワンストップで支援



LEDサポートセンター開設(H25)

H19～前期行動計画

H22 100社集積達成

歩行者用信号灯器(H25 100%)

- ・節電・省エネ
- ・コスト節減
- ・安全性確保

5年間で  
約**2,300万円**  
節減効果



半年前倒し

H23～ネクストステージ行動計画

H26年度末 123社

H27～ワールドステージ行動計画

全国初

ブランド戦略

「LEDと言えは徳島」

H26ノーベル物理学賞で加速

# (2) 徳島発！安全安心実現モデル

## ◆「県民医療・最後の砦」 県4病院体制の強化



ドクヘリによる広域救急医療の充実  
 ・府県域を越えた運行  
 ・徳島ヘリは関西広域連合に移管

### ◆三好病院《総合MZ西部センター》

**H26.8  
開院**

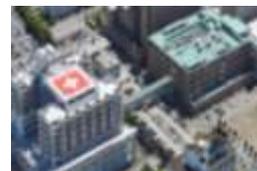
- ・免震構造の「高層棟」完成
- ・フルセットのがん治療体制
- ・四国中央部の中核拠点へ



### ◆中央病院《総合メディカルゾーン本部》

**H24.10  
開院**

- ・「徳島大学病院」との連携
- ・高度先進医療の充実



### ◆海部病院《総合MZ南部センター》

**H25  
着工**

- ・全国初となる「高台移転」
- ・免震構造、ツインヘリポートの整備

### ◆地方独立行政法人 徳島県鳴門病院

**H25.4  
スタート**

- ・都道府県初の社会保険病院引き受け
- ・県北部+香川東部・淡路の中核病院に

## ◆食の安全安心体制の整備

わかめ加工業者における  
適正な食品表示・加工履歴の透明化

**全国初**

徹底・強化

**H26  
11月**

鳴門わかめ認証制度スタート



商品には  
認証シール

食品表示Gメンによる書類現地調査

適合

県から「認定証」交付

くらしのサポーター制度スタート  
サポーター個人での支援

**H18**

約360人認定

**H26**

消費生活コーディネーター制度スタート  
チームプレーで支援

25人が活動

信用・信頼の確保

ブランド力向上

# 5 「活力みなぎる職場」づくり

## (1) 意欲あふれる職場の構築

職員のモチベーション向上と働きがいのある職場づくりを推進

～進化する「業務改善」の取り組み～

H20～

「ボトムアップ」による「業務棚卸し」を実施  
⇒「ひとり一改善」を推進

H24～

民間事業者による「県行政への貢献」を顕彰  
⇒ 民間の知恵で施策効果増大

H26～

部局長主導による「業務改善」を推進  
⇒「トップマネジメント」、「ボトムアップ」両面から

◆これまでの実績  
(H23～H26累計)

<業務棚卸し>

- ・報告件数 12,604件
- ・時間短縮 約16.5万時間
- ・削減経費 約1億3千万円

1万件の  
目標達成



取り組み概要をプレゼン

H26の取り組み事例



【最優秀】  
工事検査管理システムの構築  
⇒ タブレットへの即時入力で  
業務効率化！

H26とくしま業務改善貢献賞

- ・徳島インディゴノックス10周年記念事業
- ・徳島県認知症コールセンター事業
- ・「すだちくん」魅力アップ事業

【各部局の主な取り組み】

- ・危機管理部  
給料日を家族継続計画を考える日に設定
- ・経営戦略部  
「この業務やめます、見直します宣言」
- ・商工労働部  
「サマーナイトキング」幹部と若手職員の意見交換

優れた取り組み  
積極的に紹介

全庁・全職員  
で共有

業務改善効果  
波及

行革意識  
浸透

## 6 プラン改革項目の取組み結果

### とくしま未来創造プラン(H23～H26) ～徳島からの新たな挑戦～

◆ 5つの「重点項目」について  
233の「取組み目標」を設定し改革を推進

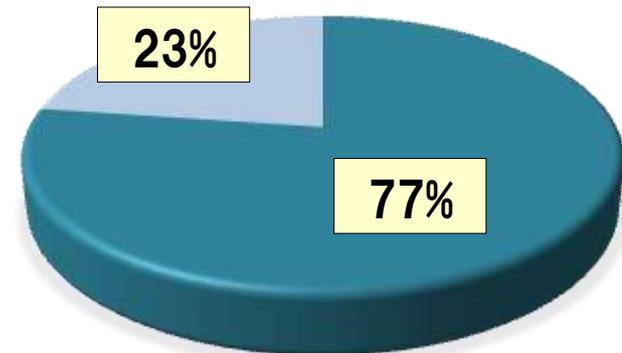
◆ 庁内担当部局による自己評価結果

「取組み目標」ごとに以下の区分により評価

A 目標達成・成果を上げている項目

B 目標達成に向け概ね順調に推移している項目

目標達成に向け概ね  
順調に推移している



目標達成・成果を  
上げている

	重点項目	取組み 目標数	評 価	
			A	B
I	「未来志向の財政構造」づくり	38	27	11
II	「夢を支える経営体」づくり	49	43	6
III	「新しい公共サービスの仕組み」づくり	86	71	15
IV	「県民目線の県政」づくり	26	21	5
V	「活力みなぎる職場」づくり	34	19	15
	計	233	181	52

# 7 さらになる改革を目指して

## H23~26 とくしま未来創造プラン

「課題解決の処方箋・徳島モデル」が全国モデルに！



サテライトオフィス



本四高速の全国共通料金化

30分  
前倒し  
ですだち



徳島県版サマータイム  
「あわ・なつ時間」

さらになる改革へ

## H27~ 新たな行財政改革の基本方針

- ・ 県民目線に立った「**不断の行財政改革**」の推進
- ・ 課題解決先進県として「**地方創生**」を先導



進化する  
とくしまマラソン

「**一步先の未来**」を県民の皆様と共に

# 新未来「創造」とくしま行革プラン策定に向けて



**とくしま・イクボス宣言  
H27.7.1**

# ◆ 「新未来『創造』とくしま行革プラン」の骨子（案）

## 1 新たな改革の必要性

### ① 「地方創生」の取組み加速

- ◆ 「地方創生」ひいては「日本創生」を実現
- ◆ 「とくしま回帰」の流れを創出

・新未来「創造」とくしま行動計画  
・vs東京「とくしま回帰」総合戦略

**“拳県一致”で加速**

### ② 不断の財政健全化

- ◆ 国・地方ともに依然厳しい財政状況
- ◆ 不透明な世界経済情勢

・財政構造改革基本方針  
(H26~H28)

**着実な財政健全化**

### ③ 組織・体制の最適化推進

- ◆ 女性の活躍  
女性役付職員（課長補佐以上）  
H15: 42人 → H27: 133人 **3倍増**
- ◆ 組織のスリム化（H15→H27▲629人）  
H15: 3,754人 → H27: 3,125人

・限りある体制で最大限の力を発揮

**「人財」育成強化・多様な働き方推進**

### ④ 喫緊の諸課題への取組み

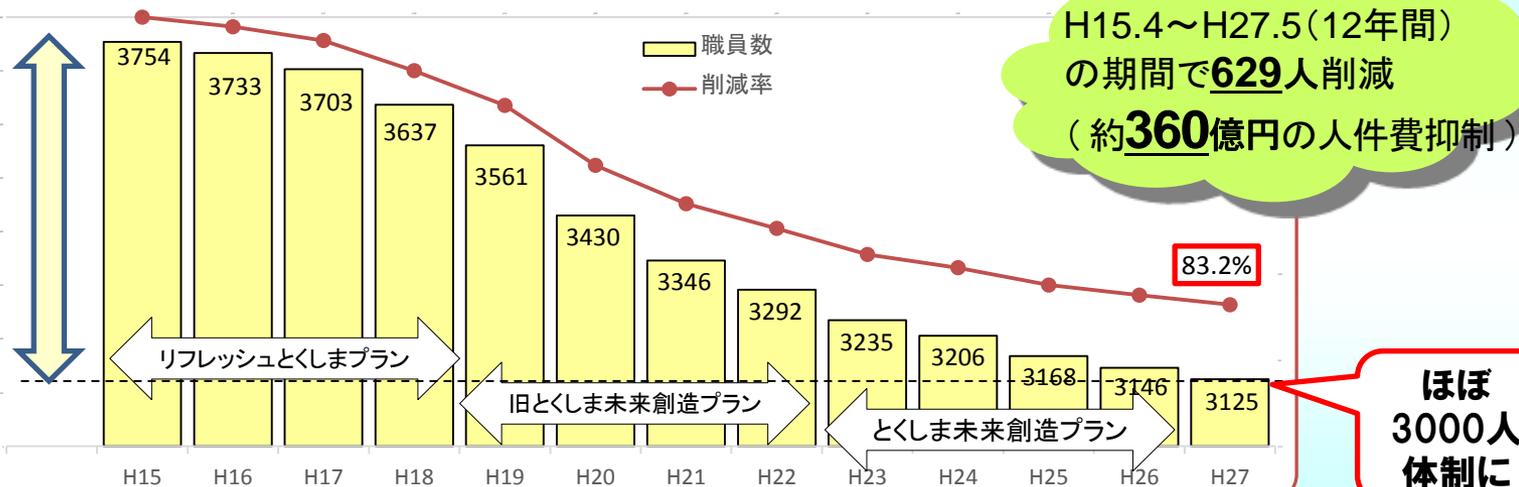
- ◆ 「南海トラフ巨大地震」への備え  
今後30年以内 M8~M9 **発生確率  
70%程度**
- ◆ 「経済・雇用対策」の推進

・全庁の総力を挙げて

**安全・安心の向上と地域の活性化**

# 改革を支える「人」「財」の現状

## ◆徳島県職員数の推移 ～3000人体制に向けて～



国を大幅に  
上回る削減

H26/H15比  
国△2.0%  
県△16.2%

H26/H23比  
国+0.1%  
県△3.8%

ほぼ  
3000人  
体制に

## ◆財政構造改革の目標(H26～H28)

### ◇「起債許可団体」からの脱却

実質公債費比率: H25 20.8% → H28までに18.0%未満

### ◇「公債費」・「県債残高」の縮減

※一般会計決算ベース、臨時財政対策債を除く

公債費: H24 736億円 → H28までに500億円台

県債残高: H24 6,285億円 → H28までに5,500億円台

### ◇「財政調整的基金」残高の充実

財政調整的基金残高: H24末 250億円 → H28末までに600億円

着実に  
健全化!

・行財政改革は次のステージへ!

## 2 改革（新たなプラン）の目的と目指す姿

### 改革の目的

しなやかでバランスのとれた、

「人」や「組織」が創出する「新次元の行政モデル」で

**夢と希望あふれる「徳島の新未来」創造！**

### 改革の目指す姿

県庁の総力を挙げて行政改革に取り組み「産・学・官・金・労・言」が連携し

「課題解決の処方箋・徳島モデル」の創出を加速し、全国に発信することで

**「地方創生の旗手・徳島」が日本創生をリード！**

# 3 改革に向けて

## 3つの視点

- ◆「未来志向」で「人」・「財」を育成・活用
- ◆「県民目線・現場主義」で「創造力・実行力・発信力」を発揮
- ◆「六位一体」で「新次元の行政モデル」を創出

## 5つの重点項目

### I 「新未来」を担う行政体制構築

- ・「徳島の強み」を知り「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」と、スピード感を備えた新たな組織体制を構築！

### II 「着実」な財政構造改革

- ・「不断の財政構造改革」で、確かな財政基盤を構築！

### III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

- ・「民間活力の導入」による県民サービスの向上と、更なる協働体制を構築！

### IV 「県民目線」の開かれた行政運営

- ・行政の「透明性」と「安全性」の向上と、公平・公正な県政運営の推進体制を強化！

### V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

- ・「ワーク・ライフ・バランス革命」による「創造力・実行力・発信力」の強化で新たな行政モデルを構築！

平成27年度から  
平成30年度までの4年間

# 主な項目①

## I 「新未来」を担う行政体制構築

◆ 「徳島の強み」を知り  
「創造力・実行力・発信力」あふれる  
「人財育成」と、スピード感を備えた  
新たな組織体制を構築！

- (1) 「創造力・実行力・発信力」あふれる  
「人財育成」
  - ・創造性を育む「人財」の育成
  - ・時代に即応した人事評価制度の定着・見直し
  - ・政策推進と人づくりの好循環に資する  
職員表彰制度
  - ・実践型研修による発信力の強化
- (2) 「新時代に相応しい組織」の構築
  - ・しなやかでバランスのとれた組織・体制づくり
  - ・部局横断型の課題解決に向けた組織の  
整備・運営
  - ・女性職員の活躍推進
  - ・県民の体感治安の向上に向けた  
警察組織体制の見直し
  - ・公営企業等経営の新たな展開

## II 「着実」な財政構造改革

◆ 「不断の財政構造改革」で、  
確かな財政基盤を構築！

- (1) 「確かな財政基盤」の構築
  - ・財政構造改革基本方針の推進  
(公債費・県債残高・総人件費縮減等)
  - ・地方公会計の新統一基準対応など  
財政状況の「見える化」の推進
- (2) 「新たな歳入確保」の展開
  - ・新たな手法による歳入確保の推進
  - ・未利用財産の更なる有効活用
  - ・ふるさと納税による徳島の魅力発信
  - ・徴収率全国上位クラスでの県税収入確保
- (3) 「更なる歳出改革」の推進
  - ・徳島発の行政手法の更なる展開
  - ・社会保障関係費の適正化
  - ・特別会計の健全化

## 主な項目②

### Ⅲ 「『公共』の進化」による 付加価値の創造

#### ◆「民間活力の導入」による 県民サービスの向上と 更なる協働体制構築！

##### (1) 「多様な公共」の更なる推進

- ・県民、NPO、民間企業等と協働での事業推進
- ・NPO等の育成支援・自立支援
- ・地域における自主防災体制の構築

##### (2) 民間活力導入による県民サービスの向上

- ・民間資金等を活用したPFIの推進
- ・指定管理者制度の推進
- ・外郭団体の経営健全化による更なる協働推進
- ・県庁コールセンターの運営

### Ⅳ 「県民目線」の開かれた 県政運営

#### ◆行政の「透明性」と「安全性」 の向上と、 公正・公平な県政運営の 推進体制強化！

##### (1) 行政の「透明性」と「安全性」の向上

- ・県民目線によるきめ細やかな情報提供
- ・行政の透明性の確保(情報公開)
- ・情報セキュリティの強化
- ・行政手続制度の迅速・透明化の推進
- ・適正かつ効率的な工事検査の推進

##### (2) 「公平・公正な県政」の推進

- ・コンプライアンスの徹底
- ・入札・契約制度改革の推進
- ・監査機能の充実強化

### V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

◆ワーク・ライフ・バランス革命による「創造力・実行力・発信力」の強化で、  
新たな行政モデルを構築！

(1) 「新次元の行政モデル」の構築

- ・マイナンバーの活用推進
- ・県版地方創生特区の活用
- ・「産・学・官・金・労・言」連携の更なる進化
- ・歳出から歳入を生み出す取組みの推進
- ・若者や女性の県政への参画推進
- ・公共施設等総合管理計画の推進

(2) ワークライフバランスの推進で  
創造的実行力を強化

- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・ICTを活用した働き方(テレワーク等)改革
- ・職員提案による業務・職場改善取組の推進

(3) 連携強化で地方分権改革をリード

- ・政府関係機関の地方移転と地方創生特区へ挑戦
- ・国に対する政策提言活動の強力展開
- ・国や地方との連携強化や役割分担の明確化



**「新未来『創造』とくしま行革プラン」で  
夢と希望あふれる「徳島の新未来」創造！**

どこで踊ったって  
ほれが  
阿波おどりじゃわ。



どなんしても  
こんな青  
出せんたる。



ファーストフードってな  
危ないもんでなく  
うまいもんじゃわ。



ここ、  
Wi-Fi 飛んどるでよ。



# 徳島は宣言する VS 東京

自撮りく踊り。  
いいね!が  
欲しかったら  
踊るんじよ。



ゼニのないヤツあ  
俺ンとこへ来い。  
が、ホンマにある町。



家賃2万円。  
改装自由。  
インターネット完備。  
つまり、  
何でも、できるでよ。



定年して  
ぶらぶらしとったら  
ほうけるでよ。

